

- ◆社会人としてのマナー、モラルを守り、チーム・選手共に、スポーツマンシップに則ったふるまいを心がけてください。
- ◆連盟の定める規約を遵守してください。

1. エントリー・メンバー表

- ・大会参加は、2025 年 3 月 31 日までに当連盟への JBA 登録を完了したチームに限ります。
- ・2025 年 3 月 31 日までに登録を完了したチームは、**2025 年 5 月 31 日まで**、選手の追加登録（新規登録に限る）を認めます。ただし、この期間であっても、移籍は認めません。
- ・2025 年 6 月以降は、前期リーグ戦の自チームが入るリーグの全試合終了後、順位が確定し、自チームの近畿ブロック予選、全国大会への出場権がなくなったチームのみ、移籍と新規登録による選手の追加を認めます。
- ・**移籍は年度内 1 回のみ**とし、必ず「移籍申請書」（連盟 HP「ダウンロード」に掲載）を作成し、連盟に提出してください。
- ・フレンドリーカテゴリーにおいては、選手の追加登録（新規登録、あるいは移籍 1 回目での追加登録）に期限はありません。
- ・JBA 登録に人数制限はありません。
- ・ゲームエントリー（メンバー表の提出）は**選手 16 名以内**、ヘッドコーチ、アシスタントコーチを含む**スタッフは 6 名以内**とします。
- ・競技者登録証やメンバー表など**下記に記載のすべての提出物**を前試合のハーフタイム（ゲームが 1 試合目のチームは試合開始 20 分前）までに大会本部に提出してください。

本部受付時提出物

- ① **メンバー表**（連盟 HP「ダウンロード」に掲載）
- ② **競技者登録証**（写真を貼付しているもの）
- ③ **チームメンバー一覧表**
- ④ **帯同審判登録証**
- ⑤ **JBA 公認審判登録証**（ライセンスが記載されているもの）
- ⑥ **JBA 公認コーチ登録証**（ライセンスが記載されているもの）※本人持参

- ・①**メンバー表**は、連盟指定の用紙を使用してください（当連盟ホームページからダウンロードし、ファウルの欄までご準備ください）。
- ・②**競技者登録証**と③**チームメンバー一覧表**は、チーム責任者が TeamJBA からパソコンにてダウンロードし、プリントアウトして提出してください（スマートフォンからはダウンロードできません）。
- ・②**競技者登録証**は、写真を貼付したもののみ認めます。
- ・④**帯同審判登録証**は、連盟主催の帯同審判講習会を受講した審判員に発行します。
- ・⑤**JBA 公認審判登録証**と⑥**JBA 公認コーチ登録証**は、ライセンス保持者が TeamJBA からパソコンにてダウンロードし、プリントアウトして提出してください（スマートフォンからはダウンロードできません）。
- ・①メンバー表以外は、試合ごとにコート主任が本部受付で確認し、受付終了後、返却します。
- ・本部受付の際に、当連盟の大会遵守事項確認書を読み、必ず同意のサインをしてください。

2. コーチ

- ・JBA 公認 E 級以上のコーチライセンス保有者をチームに 1 名以上登録してください（**複数名が望ましい**）。
- ・**新規登録チームは、2025 年 9 月末日までに JBA 公認 E 級以上のライセンスを取得することを条件**として、大会への参加を認めます。
- ・コーチライセンスに関しては、（公財）日本バスケットボール協会のコーチ登録制度に従って取得してく

ださい (<http://www.japanbasketball.jp/coach>)。

- ・試合中は、JBA 公認 E 級以上のライセンスを持ち、チームに登録されたコーチがベンチにいるようにしてください。
- ・ヘッドコーチは、試合開始前のスタートチェック時、JBA 公認コーチ登録証をオフィシャルに提示し、サインをしてください。
- ・ヘッドコーチは試合中、JBA 公認コーチ登録証を見えやすい位置に着用してください。
- ・タイムアウトの請求は、ヘッドコーチ、アシスタントコーチのみ行えます（ヘッドコーチが試合に出ている場合には、アシスタントコーチが代行。ヘッドコーチ、アシスタントコーチともに試合に出ている場合にはベンチにいる者で代行）。
- ・ヘッドコーチ不在の場合でも、チームに登録されているコーチであれば、他の JBA 公認 E 級以上のライセンス保持者で代行できます。

3. 審判・オフィシャル

- ・帯同審判員をチームに 1 名以上登録してください（複数名が望ましい）。
- ・帯同審判員とは、**JBA 公認 E 級以上のライセンス**を取得し、かつ、**連盟主催の帯同審判講習会を受講し、チームの帯同審判として登録されている者**のことです（選手、コーチとの兼任可）。
- ・審判ライセンスに関しては、（公財）日本バスケットボール協会の審判登録制度に従って取得してください (<http://www.japanbasketball.jp/referee/>)。
- ・**新規登録チームは、チームに登録された帯同審判員が必ず連盟主催の帯同審判講習会を受講し、2025 年 9 月末日までに JBA 公認 E 級以上のライセンスを取得することを条件として、大会への参加を認めます。**
- ・帯同審判員は必ず JBA 公認審判員のワッペン、レフリースリッパ、黒色の長ズボン、黒色の靴下、黒色のシューズを着用し、笛も持参してください（JBA 公認審判員セカンドユニフォームの着用も可とする。ただし、セカンドユニフォームは上下セットで着用すること）。
- ・審判ウェアの下に、コンプレッションシャツやコンプレッションスリーブ（パワータイツ）などの着用を認めます（黒色のみ、T シャツ不可）。
- ・帯同審判・オフィシャルは、組み合わせ表に表示してある両チームで協力して行ってください。
- ・オフィシャルは、原則として、淡色チームが前半、濃色チームが後半を担当してください。
- ・**大会開催中であっても、帯同審判・オフィシャルの割り当てが変更になることもありますので、随時、HP で確認してください。**

4. 競技規則

- ・2025 バスケットボール競技規則を適用します。
- ・日程表上段のチームが淡色（白色）ユニフォームを着用し、ベンチは、オフィシャル席に向かって右側とします。
- ・ユニフォームの下に、コンプレッションシャツやコンプレッションスリーブ（パワータイツ）などの着用を認めます（T シャツ不可）。
- ・コンプレッションシャツを着用する場合、着用する、しない選手、および長袖、半袖の選手がいても構いません。ただし、他の身につけるものと同色とし、チームで統一してください。
- ・前試合が定刻に終了しない場合は、前試合終了の 10 分後に次試合を開始します。

<オープンカテゴリー>

- ・一次トーナメント、二次トーナメント、それ以降の順位決定戦は、正規計測（10-2-10-10-10-2-10）で行います。延長は、2 分間のインターバル後、5 分間行います。審判は、連盟から派遣します。
- ・上記以外の試合時間はローカルルールで行います。フリースロー、タイムアウト、第 4 クォーターの残り 2 分のみ正規計測とします（10-1-10-5-10-1-10）。延長は、1 分間のインターバル後、3 分間行います。
- ・男子 1 部・2 部、女子 1 部・2 部の選手権予選リーグ戦の審判は連盟から派遣します。それ以外は基本的には帯同審判制で行いますが、一部の指定試合は、連盟から派遣する場合があります。

<OA40、OA50 カテゴリー>

- ・OA40 のチャンピオンシップリーグ戦は正規計測（10-2-10-10-10-2-10）で行います。延長は、2 分間の

インターバル後、5 分間行います。審判は、連盟から派遣します。

- ・ OA40 の上記以外の試合時間は、ローカルルール（オープンカテゴリーと同様）で行います。
- ・ OA50 の試合は、正規計測（8-2-8-10-8-2-8）で行います。延長は、2 分間のインターバル後、3 分間行います。審判は、連盟から派遣します。

<フレンドリーカテゴリー>

- ・ 試合はすべて正規計測（8-2-8-8-8-2-8）で行います。延長は、2 分間のインターバル後、3 分間行います。
- ・ OAF40 と OAF50 カテゴリーとの交流試合の場合は、OAF50 の試合時間で行います。
- ・ OAF50・60 の試合、および、大阪府内で開催する他府県との交流戦は、すべて正規計測で行います。審判は、連盟から派遣します。

5. 順位の決定方法等

- ・ 各リーグの順位は、勝点の多い順とします。（勝者：2 点、 敗者：1 点、 棄権・没収：－1 点）
- ・ 2 チームが同点の場合は、対戦の勝者を上位とします。
- ・ 3 チーム以上が同点の場合は、同点チーム間で行われた試合を対象に勝点の多い順とし、それでも同点の場合は、同点チーム間で行われた試合を対象に得失点差により決定します。
- ・ それでも同点の場合は、JBA 競技規則に従います。

<各カテゴリーの試合について（2025 年度）>

カテゴリー		前期	後期
オープン男子	1 部	選手権予選リーグ終了後、リーグ順位戦を行い、二次トーナメントへ	
	2 部	選手権予選リーグ終了後、一次トーナメントへ	一次トーナメントに出場できなかったチームは、チャレンジリーグへ
	3 部	選手権予選リーグ終了後、3 部 A 各リーグ 1 位、2 位と、3 部 B 各リーグ 1 位は、一次トーナメントへ	
	4 部	選手権予選リーグ終了後、各リーグ 1 位は一次トーナメントへ	一次トーナメント敗退チームは、トライアルリーグへ
オープン女子	1 部	選手権予選リーグ終了後、リーグ順位戦を行い、二次トーナメントへ	
	2 部	選手権予選リーグ終了後、リーグ順位戦を行い、一次トーナメントあるいは二次トーナメントへ	二次トーナメントに出場できなかったチームは、チャレンジリーグへ
	3 部	選手権予選リーグ終了後、各リーグ 1 位は一次トーナメントへ	一次トーナメント、二次トーナメントに出場できなかったチームは、チャレンジリーグへ
OA40・OA50		・ チャンピオンシップリーグ戦を行い、上位チームに全日本社会人 OA40/OA50 選手権大会近畿ブロック予選の出場資格を与える ・ 交流戦を行う	リーグ戦、あるいは、交流戦を行う
OAF40 OAF50・60		・ リーグ戦、あるいは、交流戦を行う ・ 連盟の推薦で、日本社会人フレンドリーシップの出場資格を与える	

- ・ オープンの二次トーナメントの結果、上位チームには全日本社会人選手権大会近畿ブロック予選の出場資格を与える。

6. 棄権・没収

- ・ やむを得ない理由により棄権する場合、**必ず試合日より 3 日前の 23：59 までに連盟にメールで連絡をしてください。**
- ・ 試合開始時刻に 5 名以上の選手が揃っていない場合は、没収とします。
- ・ チームに登録されたコーチが、試合開始時刻、また、試合中ベンチにいない場合は、没収とします。

- ・チームに登録された帯同審判が、自チームの試合時、ベンチに一人もいない場合、また、割り当ての審判不履行の場合は、没収とします。
- ・チームに割り当てられたオフィシャル不履行の場合は、没収とします。
- ・棄権したチーム、没収の原因となったチームの試合結果は 0-20 で敗戦とします。
- ・**棄権・没収の場合、勝点-1 点となり、下記に記載のペナルティが相手チームに対し課されます。**

【試合をした場合】

- ①割当の帯同審判、オフィシャルを履行し、かつ試合ができた場合・・・**0 円**（なし）

※試合をする選手はチーム所属選手に限らない。ただし、本年度の JBA 登録選手であること。

また、棄権・没収の試合であっても、ユニフォーム規則を遵守し試合を行うこと。

- ②帯同審判、オフィシャルのいずれかを履行しなかった場合・・・それぞれにつき **5,000 円**

【試合をしていない、できない場合】

- ③割当の帯同審判、オフィシャルを履行した場合・・・**10,000 円**

- ④帯同審判、オフィシャルのいずれかの対応ができなかった場合・・・**15,000 円**

- ⑤連盟に棄権試合の事前連絡はあるが、チームおよびチーム関係者が誰一人来ない場合・・・**20,000 円**

※併せて、年度内の残り試合および次年度の登録を認めない場合があります。

※試合日より 3 日前の期日を過ぎての棄権連絡の場合は、上記③～⑤のペナルティに 10,000 円が加算されます。

- ⑥無断欠席・・・**30,000 円**

- ・④～⑥のケースで本来チームが実施する帯同審判に関して、やむを得ず連盟から派遣した場合、棄権したチーム、没収の原因となったチームには、**連盟規定の審判料（交通費含む）を支払っていただきます。**
- ・相手チームへのペナルティ料の支払いに関しては、競技部より連絡します。

7. その他注意事項

- ・1 試合目に試合およびオフィシャルのチームは、**会場設営に協力してください。**
- ・最終試合およびオフィシャルのチームは、**撤収作業に協力し、最後に全員でモップをかけてください。**
- ・**ごみは、必ず各自の責任で持って帰るようにしてください。**
- ・**子供はフロアに入れません。**
- ・**体育館の使用にあたっては、各体育館のルールに従ってください。**
- ・ベンチを含むフロア内での飲食は禁止とします。ただし、ふたのできるペットボトルや水筒での水分補給に限り認めます。紙パックやカップなど、ふたがあっても密閉のできない容器は禁止とします。
- ・**ベンチ及びコートのあるフロア内での試合撮影は、危険防止の観点から禁止とします。観客席など、試合中の選手、審判、ボールなどが及ばない場所から撮影してください。**
- ・盗難や紛失、破損などに関して、**当連盟は一切の責任を負いません。**
- ・試合会場での忘れもの等に関しては、当連盟では預かりません。忘れものは、各体育館の事務所に預けますので、各自で取りに行ってください。
- ・試合会場での負傷に対しては、当連盟では救急車を呼ぶ程度の処置しかできません。
- ・いかなる場合にも、JBA 登録費、大会参加料については、**返金いたしません。**
- ・チームや選手が、連盟の定める規約や大会注意事項などを遵守しなかった場合、あるいは、社会人としてのマナーやモラルを欠いた言動があった場合には、大会主催者（連盟理事会）がその処遇について判断します。

■各種お問い合わせ

メールアドレス：syakaijin@osakabasketball.jp

大会日程・試合結果・緊急連絡事項等は連盟ホームページに掲載します。

HP アドレス：<http://osb.osakabasketball.jp/>